

もしもに備えよう！

住宅用火災警報器について

火災を早く知るために、住宅用火災警報器を設置しましょう！

住宅火災で亡くなる方は、毎年全国で約1,000人です。

その中でも約5割は、「逃げ遅れ」によるものです。

住宅用火災警報器は火災を早期に感知して、あなたやあなたの家族の大切な命を守ります。



【設置場所】

平屋建ての場合（1階建て）

- ・全ての寝室

1階建ての例

① 普段就寝に使われている部屋に設置します。



2階建て以上の場合

- ・全ての寝室
- ・階段の上端

（2階以上の階に寝室がある場合）

2階建ての例

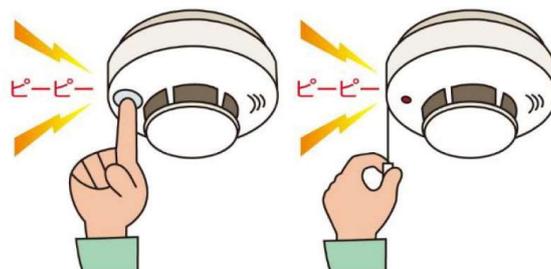
② 寝室のある階の階段に設置します。



【点検方法】

- ・警報器のボタンを押す
- ・警報器のひもを引く

※ 正常に音がならない場合、電池切れか故障の可能性があります。



もしもに備えよう！

初期消火について

- ・ 消火器での初期消火

消火器による初期消火は、**大変有効**です。

火災を小さいうちに消すために、消火器を設置し、使い方を確認しておきましょう。



- ・ 消火器がない場合

消火器が手元がない場合、油火災では防災タオルを炎にかぶせることで消火できます。

使用例

少し目を離した隙に、
天ぷら鍋からマサカの出火!?

そんなときは**防災加工タオル**ですぐに消火!!

鍋から出火!!

① 防災タオルで覆う。

② ガスを止める。

③ 3分間放置。さらに上から濡れたタオルで覆うとより効果的です。

防災加工タオルなら初期消火にお役立ち!

もしもに備えよう！

防災品について

火災の拡大を防ぐため**寝具類、じゅうたん、カーテン等**は防災品を使用しましょう。
コンロ、仏壇のローソク等による着衣着火が多く発生しており、高齢者では着衣着火による死亡者数が増加しています。

カーテン等に着火すると一気に火災の拡大が起きてしまいます。

防災品を使用することで火災の**延焼拡大を防ぐ**効果が期待されます。



防災認定マーク（例）



防災物品ラベル



防災製品ラベル